

株主資本等変動計算書

第60期（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本								評価・換算差額等		新株 予約権	純資産 合計		
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差 額金			評価・換 算差額等 合計	
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金 固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金							利益 剰余金 合計
平成25年4月1日 期首残高	948,775	1,128,995	-	1,128,995	61,000	148,295	104,356	313,651	△20,987	2,370,434	989	989	5,307	2,376,731
事業年度中の変動額														
固定資産圧縮積立金の取崩						△9,488	9,488	-						-
当期純損失							△484,839	△484,839		△484,839				△484,839
減資	△848,775		848,775	848,775										-
自己株式の取得									△5,817	△5,817				△5,817
剰余金の配当							△4,258	△4,258		△4,258				△4,258
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額（純額）											10,013	10,013	△61	9,952
事業年度中の変動額合計	△848,775	-	848,775	848,775	-	△9,488	△479,609	△489,098	△5,817	△494,915	10,013	10,013	△61	△484,962
平成26年3月31日 期末残高	100,000	1,128,995	848,775	1,977,770	61,000	138,806	△375,253	△175,446	△26,805	1,875,519	11,003	11,003	5,246	1,891,769

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

キャッシュ・フロー計算書

第60期（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

（単位：千円）

科 目	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	687,235
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	162,904
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 808,965
IV 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	41,173
V 現金及び現金同等物期首残高	799,205
VI 現金及び現金同等物期末残高	840,379

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。



株式会社 **ゲオディнос**

〒060-0063 札幌市中央区南3条西1丁目8番地
TEL 011-241-3951

第60期 報 告 書

（自平成25年4月1日 至平成26年3月31日）

GEO DINOS CO., LTD.

事業の状況

当事業年度におけるわが国経済は、輸出の持ち直しや各種政策の効果が下支えするなかで、企業収益の改善が家計所得や投資の増加につながり、緩やかな景気回復がみられました。

このような状況のなか、当社の経営の基本方針である『人々に「楽しむ」を提供し、明日の幸せをお届けします。』の経営理念のもと、一層の経営の効率化を図り、収益力の強化に取り組んでまいりました。

平成26年1月16日付にて、親会社が株式会社ゲオホールディングスより健康コーポレーション株式会社に変わりましたが、グループの経営理念（ミッション）、「わたたくしたちは、世界でいちばん、イキイキワクワクした『けんこう（KENKOU）』をつくり、『えがお（EGAO）』、『かがやき（KAGAYAKI）』、『ありがとう（ARIGATOU）』を世界中に広めます。」は、当社の目指すところと一致し、心機一転、さらなる発展へ向けて大きなシナジー効果が出るものと確信しております。

その結果、当事業年度売上高は82億45百万円（前事業年度比1.5%減）、営業利益は2億68百万円（同18.9%増）となり、経常利益は1億16百万円（同86.6%増）、当期純損失は減損損失4億2百万円及び事業構造改善引当金繰入額1億37百万円等の特別損失を計上したことにより、4億84百万円（前事業年度は純利益59百万円）となりました。

事業部別の概況

（GAME事業部）

GAME事業部につきましては、UFOキャッチャーに代表されるプライズ機の景品を取れやすくすること（原価率重視からペイアウト率重視へ転換）、メダルゲームの貸出枚数を大幅に増加させる（時間消費型レジャーへの方針転換）等の施策が効果を上げたこと、太鼓の達人をはじめとする音楽ゲームが好調に推移しましたが、「ゲオパークじょいくるーず店」の閉店（平成24年11月）、効率を重視し「ゲオパーク八街店」及び「リトルパーク」の一部を前グループ会社に移管（平成25年10月よりゲームコーナーの運営から、ゲーム機レンタルのみに切替）したことなどにより、売上高は31億83百万円（前事

業年度比2.0%減）となりました。

（フィットネス事業部）

フィットネス事業部につきましては、健康意識の高まりにより、利用者及び会員数が増えたこと、加圧トレーニング導入効果など会費以外の収入が増えたこと、前事業年度にオープン（平成25年1月）した女性専用の「ホットヨガスタジオ ハーティノルベサ」（札幌市）が寄与したことなどにより、売上高は23億78百万円（同1.7%増）となりました。

（ボウリング事業部）

ボウリング事業部につきましては、健康増進レジャーとして、ボウリング教室等をシニア層向けに開催したり、プロショップ「ベガ」（ボウリング用品専門店）を3店舗内にオープンし、物販収入が増えましたが、夜間を中心とした一般客や冬季オリンピック開催期間の来場者数が減少したことなどにより、売上高は12億18百万円（同4.3%減）となりました。

（施設管理事業部）

施設管理事業部につきましては、「シネマ」において、映画業界の2013年度興行収入は1,942億37百万円（前年度比0.5%減）となり、当社では「モンスターズ・ユニバーシティ」、「風立ちぬ」などヒット作の上映やODS（非映画デジタルコンテンツ）の上映作品が増えたことなどにより、堅調に推移しましたが、ヒット作に恵まれた前期には及ばず、売上高は7億50百万円（同1.0%減）となりました。「その他」においては、前事業年度に1店舗を飲食店として他社へ賃貸し（平成24年12月）、不動産賃貸収入が増加したことなどにより、売上高は2億23百万円（同3.1%増）となりました。

（その他）

その他のカフェ事業等につきましては、割引クーポンの発行やシニア割引、また飲食のテイクアウト等の施策を実施し、下げ止まりの兆しが見えはじまりましたが、不採算店舗であった「ゲオカフェ秋田東通店」（平成25年11月）及び「ゲオカフェー宮音羽店」（平成25年12月）の閉店による影響などにより、売上高は4億90百万円（同8.1%減）となりました。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額		科 目	金 額	
	第60期 平成26年3月31日現在	第59期 平成25年3月31日現在		第60期 平成26年3月31日現在	第59期 平成25年3月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	1,280,071	1,197,616	流動負債	3,644,591	3,200,818
現金及び預金	840,379	799,205	買掛金	166,597	176,930
売掛金	130,573	150,949	短期借入金	420,000	130,000
商品及び製品	34,372	28,003	一年内償還予定の社債	622,800	330,000
原材料及び貯蔵品	76,787	79,703	一年内返済予定の長期借入金	935,850	1,207,328
前払費用	81,553	55,210	一年内返済予定の長期未払金	454,799	359,896
繰延税金資産	72,125	45,277	リース債務	301,720	306,361
未収入金	43,936	38,481	未払金	303,792	254,639
その他	1,352	1,795	未払費用	103,122	196,190
貸倒引当金	△ 1,010	△ 1,010	未払法人税等	30,305	35,631
固定資産	8,590,906	9,191,406	未払消費税等	16,912	46,619
有形固定資産	7,099,464	7,688,376	前受り金	67,614	71,297
建物	3,291,597	3,818,124	預り金	34,843	41,083
構築物	41,713	80,717	賞与引当金	29,508	31,229
機械及び装置	23,764	24,949	ポイント引当金	7,900	7,600
アミューズメント機器	352,201	411,879	事業構造改善引当金	137,889	-
車輛運搬具	112	112	その他	10,934	6,012
工具、器具及び備品	88,497	99,554	固定負債	4,394,530	4,839,585
土地	2,680,490	2,699,860	社債	2,012,800	1,032,000
リース資産	621,086	553,177	長期借入金	1,488,885	2,459,515
無形固定資産	45,912	26,374	長期未払金	253,009	668,573
ソフトウェア	33,034	9,631	リース債務	289,975	346,744
電話加入権	9,350	9,423	長期前受収益	12,428	2,865
のれん	2,783	6,850	繰延税金負債	106,621	89,791
その他	743	468	長期預り敷金	62,695	60,775
投資その他の資産	1,445,530	1,476,654	長期預り保証金	30,764	37,091
投資有価証券	44,853	50,788	長期リース資産減損勘定	5	67
出資金	1,466	1,476	資産除去債務	137,346	142,162
長期貸付金	165,529	187,056	負債合計	8,039,122	8,040,404
長期前払費用	39,371	49,901	(純資産の部)		
差入保証金	1,197,061	1,187,285	株主資本	1,875,519	2,370,434
その他	98	145	資本金	100,000	948,775
貸倒引当金	△ 2,850	-	資本剰余金	1,977,770	1,128,995
繰延資産	59,913	28,113	資本準備金	1,128,995	1,128,995
社債発行費	59,913	28,113	その他資本剰余金	848,775	-
資産合計	9,930,891	10,417,135	利益剰余金	△ 175,446	313,651
			利益準備金	61,000	61,000
			その他利益剰余金	△ 236,446	252,651
			固定資産圧縮積立金	138,806	148,295
			繰越利益剰余金	△ 375,253	104,356
			自己株式	△ 26,805	△ 20,987
			評価・換算差額等	11,003	989
			その他有価証券評価差額金	11,003	989
			新株予約権	5,246	5,307
			純資産合計	1,891,769	2,376,731
			負債及び純資産合計	9,930,891	10,417,135

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額	
	第60期 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	第59期 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
売上高	8,245,483	8,370,918
売上原価	1,799,309	1,799,293
売上総利益	6,446,174	6,571,624
販売費及び一般管理費	6,177,316	6,345,433
営業利益	268,857	226,191
営業外収益	22,763	16,629
受取利息及び配当金	4,168	5,441
アミューズメント機器売却益	4,698	2,697
受取保険金	8,861	4,747
その他	5,035	3,742
営業外費用	174,994	180,321
支払利息	91,038	118,377
社債利息	10,756	7,456
社債保証料	15,481	8,678
アミューズメント機器処分損	20,889	14,291
休止固定資産関連費用	19,430	19,294
その他	17,397	12,222
経常利益	116,626	62,499
特別利益	10,294	31,560
固定資産売却益	974	421
投資有価証券売却益	1,229	22,489
補助金収入	-	8,649
違約金収入	4,340	-
移転補償	1,597	-
資産除去債務戻入益	2,091	-
新株予約権戻入益	61	-
特別損失	591,966	4,039
固定資産売却損	554	154
固定資産除却損	17,267	3,885
減損損失	402,515	-
アドバイザー関連費用	20,784	-
解約等精算金	4,237	-
貯蔵品廃棄損	3,835	-
店舗閉鎖損	2,033	-
事業構造改善引当金繰入額	137,889	-
貸倒引当金繰入額	2,850	-
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△ 465,044	90,019
法人税、住民税及び事業税	30,350	30,658
法人税等調整額	△ 10,555	△ 367
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 484,839	59,729

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。